

# 付録 A

## (研修時アンケート)

2015年10月の第1回、第2回研修時に配付したアンケート用紙を添付する。  
2回の研修時に用いたアンケートはほぼ同一であるため、第2回研修時のものを添付する。

今回は5日間にわたる研修にご参加いただき、誠にありがとうございました。今後さらに内容をよくしていくためにご意見をいただきたくアンケートへのご協力宜しくお願いいたします。

■今回の研修について、以下の各文にどの程度あてはまるかを教えてください。

1. 研究マネジメント活動の1つとしてのワークショップのデザイン

まったくあてはまらない 1      あまりあてはまらない 2      どちらともいえない 3      ややあてはまる 4      よくあてはまる 5

①研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できた

--	--	--	--	--

②研究マネジメントの活動に対する有効性があると思う

--	--	--	--	--

③自身の今後の活動の中で活かしていけると思う

--	--	--	--	--

④講義は有効だった

--	--	--	--	--

⑤演習は有効だった

--	--	--	--	--

自由記述：

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
1. イントロダクション 研修の目的・概要 研究マネジメントとは	8. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション つづける	7. 異なる特徴のプロフェクトをマネージする プロフェクトポートフォリオ管理における視点と課題 【講義・演習】	10. ユニバース/クロスとカウイング ・意思決定の難し性 ・固定費と変動費・固定利益 【講義・演習】	19. 総合演習 ・研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する場合を想定した演習
2. 研究マネジメント活動の1つとしてのワークショップのデザイン ・ワークショップを多面的に理解する ・3つのフェーズ(3段階構成/4つの視点) 【講義・演習】	6. アイデアから次のインナーシームへ進出するためのポイント ・ポストワークショップの位置づけ ・インサイト抽出 ・インサイトによる次のアクティビティの設計 【講義・演習】	9. 価値と価値連鎖 ・提供する価値とどの課題 【講義・演習】	11. 投資判断と事業性の評価 ・お金の時間価値 ・投資判断と事業性の評価(ファイナンス/リスク) 【講義・演習】	18. 総合演習 ・発表とディスカッション
3. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション ・インハイパーン抽出の目的 ・ファシリテーションの多面的な理解(3階層構成/4つのフェーズ) 【講義・演習】	5. 研究マネジメント活動におけるファシリテーション ・可視化・具現化する ・可視化としてのプロトタイプ ・具現化としてのプロトタイプ 【講義・演習】	8. ビジネスモデルとマーケティング ・アイデアをビジネスモデルに落とし込む ・事業をGrowthさせる(マーケティング) 【講義・演習】	12. 不確実性の高いプロフェクトにおけるチームマネジメントの課題 【講義・演習】	19. 総合演習 ・発表とディスカッション

2. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション

まったくあてはまらない 1      あまりあてはまらない 2      どちらともいえない 3      ややあてはまる 4      よくあてはまる 5

①研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できた

--	--	--	--	--

②研究マネジメントの活動に対する有効性があると思う

--	--	--	--	--

③自身の今後の活動の中で活かしていけると思う

--	--	--	--	--

④講義は有効だった

--	--	--	--	--

⑤演習は有効だった

--	--	--	--	--

自由記述：

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
1. イントロダクション 研修の目的・概要 研究マネジメントとは	8. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション つづける	7. 異なる特徴のプロフェクトをマネージする プロフェクトポートフォリオ管理における視点と課題 【講義・演習】	10. ユニバース/クロスとカウイング ・意思決定の難し性 ・固定費と変動費・固定利益 【講義・演習】	19. 総合演習 ・研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する場合を想定した演習
2. 研究マネジメント活動の1つとしてのワークショップのデザイン ・ワークショップを多面的に理解する ・3つのフェーズ(3段階構成/4つの視点) 【講義・演習】	6. アイデアから次のインナーシームへ進出するためのポイント ・ポストワークショップの位置づけ ・インサイト抽出 ・インサイトによる次のアクティビティの設計 【講義・演習】	9. 価値と価値連鎖 ・提供する価値とどの課題 【講義・演習】	11. 投資判断と事業性の評価 ・お金の時間価値 ・投資判断と事業性の評価(ファイナンス/リスク) 【講義・演習】	18. 総合演習 ・発表とディスカッション
3. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション ・インハイパーン抽出の目的 ・ファシリテーションの多面的な理解(3階層構成/4つのフェーズ) 【講義・演習】	5. 研究マネジメント活動におけるファシリテーション ・可視化・具現化する ・可視化としてのプロトタイプ ・具現化としてのプロトタイプ 【講義・演習】	8. ビジネスモデルとマーケティング ・アイデアをビジネスモデルに落とし込む ・事業をGrowthさせる(マーケティング) 【講義・演習】	12. 不確実性の高いプロフェクトにおけるチームマネジメントの課題 【講義・演習】	19. 総合演習 ・発表とディスカッション

3. アイディエーション段階におけるマネジメントの役割

まったくあてはまらない 1      あまりあてはまらない 2      どちらともいえない 3      ややあてはまる 4      よくあてはまる 5

①研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できた

--	--	--	--	--

②研究マネジメントの活動に対する有効性があると思う

--	--	--	--	--

③自身の今後の活動の中で活かしていけると思う

--	--	--	--	--

④講義は有効だった

--	--	--	--	--

⑤演習は有効だった

--	--	--	--	--

自由記述：

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
1. イントロダクション 研修の目的・概要 研究マネジメントとは	8. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション つづける	7. 異なる特徴のプロフェクトをマネージする プロフェクトポートフォリオ管理における視点と課題 【講義・演習】	10. ユニバース/クロスとカウイング ・意思決定の難し性 ・固定費と変動費・固定利益 【講義・演習】	19. 総合演習 ・研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する場合を想定した演習
2. 研究マネジメント活動の1つとしてのワークショップのデザイン ・ワークショップを多面的に理解する ・3つのフェーズ(3段階構成/4つの視点) 【講義・演習】	6. アイデアから次のインナーシームへ進出するためのポイント ・ポストワークショップの位置づけ ・インサイト抽出 ・インサイトによる次のアクティビティの設計 【講義・演習】	9. 価値と価値連鎖 ・提供する価値とどの課題 【講義・演習】	11. 投資判断と事業性の評価 ・お金の時間価値 ・投資判断と事業性の評価(ファイナンス/リスク) 【講義・演習】	18. 総合演習 ・発表とディスカッション
3. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション ・インハイパーン抽出の目的 ・ファシリテーションの多面的な理解(3階層構成/4つのフェーズ) 【講義・演習】	5. 研究マネジメント活動におけるファシリテーション ・可視化・具現化する ・可視化としてのプロトタイプ ・具現化としてのプロトタイプ 【講義・演習】	8. ビジネスモデルとマーケティング ・アイデアをビジネスモデルに落とし込む ・事業をGrowthさせる(マーケティング) 【講義・演習】	12. 不確実性の高いプロフェクトにおけるチームマネジメントの課題 【講義・演習】	19. 総合演習 ・発表とディスカッション

#### 4. アイディアから次のイノベーション創出活動へつなげる

まったく 1      あまり 2      どちらとも 3      やや 4      よく 5  
 あてはまらない   あてはまらない   いえない   あてはまる   あてはまる

- ① 研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できた
- ② 研究マネジメントの活動に対する有効性があると思う
- ③ 自身の今後の活動の中で活かしていけると思う
- ④ 講義は有効だった
- ⑤ 演習は有効だった


自由記述：

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
1. イントロダクション 研究の目的・概要 研究マネジメント人材とは	3. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション 4. アイデアから次のイノベーション創出活動へつなげる クリエティビティ・フィロソフィの重要性	7. 異なる特徴のプロジェクトをマネージする プロジェクトポートフォリオ管理における視点と課題	10. ユニバク/ユグタスとアカウンティング ・意思決定の経済性 ・固定費と変動費・固定利益 【講義・演習】	18. 総合演習 ・研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習
2. 研究マネジメント活動の1つとしてのワークショップのデザイン ・ワークショップを多角的に理解する （3つのフェーズ）【演習構造/4つの視点】 【講義・演習】	5. アイデアから次のイノベーション創出活動へつなげる ・インサイト抽出 ・インサイトによる次のアクティビティの検討 【講義・演習】	8. 業績と業績達成 ・提供する価値とその連鎖 【講義・演習】	11. 数値判断と事業性の評価 ・投資判断と事業性の評価（ファイナンス・リスク） 【講義・演習】	19. 総合演習 ・発表とディスカッション
8. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション ・イメージング抽出の取組が、ファシリテーションの多面的な理解に繋がる【4つのフェーズ】 【講義・演習】	6. 研究マネジメント活動においてアイデアを可視化・具現化する ・具現化としてのプロトタイプ化 【講義・演習】	9. ビジネスモデルとマーケティング ・アイデアをビジネスモデルに落とし込む ・事業をGrowthさせる（マーケティング） 【講義・演習】	12. 不確実性のマネジメント ・不確実性の高いプロジェクトにおけるチームマネジメントの課題 18. 総合演習 ・研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習	20. 総まとめ

#### 5. 研究マネジメント活動においてアイデアを可視化・具現化する

まったく 1      あまり 2      どちらとも 3      やや 4      よく 5  
 あてはまらない   あてはまらない   いえない   あてはまる   あてはまる

- ① 研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できた
- ② 研究マネジメントの活動に対する有効性があると思う
- ③ 自身の今後の活動の中で活かしていけると思う
- ④ 講義は有効だった
- ⑤ 演習は有効だった


自由記述：

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
1. イントロダクション 研究の目的・概要 研究マネジメント人材とは	3. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション 4. アイデアから次のイノベーション創出活動へつなげる クリエティビティ・フィロソフィの重要性	7. 異なる特徴のプロジェクトをマネージする プロジェクトポートフォリオ管理における視点と課題	10. ユニバク/ユグタスとアカウンティング ・意思決定の経済性 ・固定費と変動費・固定利益 【講義・演習】	18. 総合演習 ・研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習
2. 研究マネジメント活動の1つとしてのワークショップのデザイン ・ワークショップを多角的に理解する （3つのフェーズ）【演習構造/4つの視点】 【講義・演習】	5. アイデアから次のイノベーション創出活動へつなげる ・インサイト抽出 ・インサイトによる次のアクティビティの検討 【講義・演習】	8. 業績と業績達成 ・提供する価値とその連鎖 【講義・演習】	11. 数値判断と事業性の評価 ・意思決定の経済性 ・固定費と変動費・固定利益 （ファイナンス・リスク） 【講義・演習】	19. 総合演習 ・発表とディスカッション
8. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション ・イメージング抽出の取組が、ファシリテーションの多面的な理解に繋がる【4つのフェーズ】 【講義・演習】	6. 研究マネジメント活動においてアイデアを可視化・具現化する ・具現化としてのプロトタイプ化 【講義・演習】	9. ビジネスモデルとマーケティング ・アイデアをビジネスモデルに落とし込む ・事業をGrowthさせる（マーケティング） 【講義・演習】	12. 不確実性のマネジメント ・不確実性の高いプロジェクトにおけるチームマネジメントの課題 18. 総合演習 ・研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習	20. 総まとめ

#### 6. 異なる特徴のプロジェクトをマネージする

まったく 1      あまり 2      どちらとも 3      やや 4      よく 5  
 あてはまらない   あてはまらない   いえない   あてはまる   あてはまる

- ① 研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できた
- ② 研究マネジメントの活動に対する有効性があると思う
- ③ 自身の今後の活動の中で活かしていけると思う
- ④ 講義は有効だった
- ⑤ 演習は有効だった


自由記述：

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
1. イントロダクション 研究の目的・概要 研究マネジメント人材とは	3. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション 4. アイデアから次のイノベーション創出活動へつなげる クリエティビティ・フィロソフィの重要性	7. 異なる特徴のプロジェクトをマネージする プロジェクトポートフォリオ管理における視点と課題	10. ユニバク/ユグタスとアカウンティング ・意思決定の経済性 ・固定費と変動費・固定利益 【講義・演習】	18. 総合演習 ・研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習
2. 研究マネジメント活動の1つとしてのワークショップのデザイン ・ワークショップを多角的に理解する （3つのフェーズ）【演習構造/4つの視点】 【講義・演習】	5. アイデアから次のイノベーション創出活動へつなげる ・インサイト抽出 ・インサイトによる次のアクティビティの検討 【講義・演習】	8. 業績と業績達成 ・提供する価値とその連鎖 【講義・演習】	11. 数値判断と事業性の評価 ・投資判断と事業性の評価（ファイナンス・リスク） 【講義・演習】	19. 総合演習 ・発表とディスカッション
8. 研究マネジメント活動の1つとしてのファシリテーション ・イメージング抽出の取組が、ファシリテーションの多面的な理解に繋がる【4つのフェーズ】 【講義・演習】	6. 研究マネジメント活動においてアイデアを可視化・具現化する ・具現化としてのプロトタイプ化 【講義・演習】	9. ビジネスモデルとマーケティング ・アイデアをビジネスモデルに落とし込む ・事業をGrowthさせる（マーケティング） 【講義・演習】	12. 不確実性のマネジメント ・不確実性の高いプロジェクトにおけるチームマネジメントの課題 18. 総合演習 ・研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習	20. 総まとめ



## 10. 投資判断と事業性の評価

まったく あまり どちらとも やや よく  
あてはまらないあてはまらない いえない あてはまる あてはまる  
1 2 3 4 5

① 研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できた

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

② 研究マネジメントの活動に対する有効性があると思う

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

③ 自身の今後の活動の中で活かしていけると思う

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

④ 講義は有効だった

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
1. イントロダクション 研修の目的・概要 研究マネジメント人材とは	3. 研究マネジメント研修の1つとしてのファシリテーション 4. アイデア・イノベーション創出における研究マネジメントの重要性	7. 異なる特徴のプロジェクトをマネージする プロジェクトポートフォリオ管理における視点と課題	10. ユニバースタルクスとカクティクス - 単位当たり経済性 - 固定費と変動費・限界利益 【講義・演習】	18. 総合演習 - 研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習
2. 研究マネジメント研修の1つとしてのワークショップのデザイン - ワークショップを多面的に理解する - (3つのフェーズ) 3階層構造(4つの視点) 【講義・演習】	5. アイデアから次のイノベーション創出までつなげる - ポスト・ワークショップの位置づけ - インサイト抽出 - インサイトによる次のアクティビティの検討 【講義・演習】	8. 価値と価値連鎖 - 提供する価値とその連鎖 【講義・演習】	11. 投資判断と事業性の評価 - 多面的な事業性の評価 - (ファイナンス・リスク) 【講義・演習】	19. 総合演習 - 発表とディスカッション
3. 研究マネジメント研修の1つとしてのファシリテーション - インベンション創出の取組みにおけるファシリテーション - ファシリテーションの多面的な理解(3階層構造/4つのフェーズ) 【講義・演習】	6. 研究マネジメント研修において「アイデアを」 - 可視化・具現化する - 具現化としてのプロトタイプとテスト 【講義・演習】	9. ビジネスモデルとマーケティング - アイデアをビジネスモデルに落とし込む - 事業をGrowthさせる(マーケティング) 【講義・演習】	12. 不確実性のマネジメント - 不確実性の高いプロジェクトにおけるチームマネジメントの課題 19. 総合演習 - 研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習	20. まとめ

自由記述：

## 11. 不確実性のマネジメント

まったく あまり どちらとも やや よく  
あてはまらないあてはまらない いえない あてはまる あてはまる  
1 2 3 4 5

① 研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できた

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

② 研究マネジメントの活動に対する有効性があると思う

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

③ 自身の今後の活動の中で活かしていけると思う

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

④ 講義は有効だった

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
1. イントロダクション 研修の目的・概要 研究マネジメント人材とは	3. 研究マネジメント研修の1つとしてのファシリテーション 4. アイデア・イノベーション創出における研究マネジメントの重要性	7. 異なる特徴のプロジェクトをマネージする プロジェクトポートフォリオ管理における視点と課題	10. ユニバースタルクスとカクティクス - 単位当たり経済性 - 固定費と変動費・限界利益 【講義・演習】	18. 総合演習 - 研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習
2. 研究マネジメント研修の1つとしてのワークショップのデザイン - ワークショップを多面的に理解する - (3つのフェーズ) 3階層構造(4つの視点) 【講義・演習】	5. アイデアから次のイノベーション創出までつなげる - ポスト・ワークショップの位置づけ - インサイト抽出 - インサイトによる次のアクティビティの検討 【講義・演習】	8. 価値と価値連鎖 - 提供する価値とその連鎖 【講義・演習】	11. 投資判断と事業性の評価 - 多面的な事業性の評価 - (ファイナンス・リスク) 【講義・演習】	19. 総合演習 - 発表とディスカッション
3. 研究マネジメント研修の1つとしてのファシリテーション - インベンション創出の取組みにおけるファシリテーション - ファシリテーションの多面的な理解(3階層構造/4つのフェーズ) 【講義・演習】	6. 研究マネジメント研修において「アイデアを」 - 可視化・具現化する - 具現化としてのプロトタイプとテスト 【講義・演習】	9. ビジネスモデルとマーケティング - アイデアをビジネスモデルに落とし込む - 事業をGrowthさせる(マーケティング) 【講義・演習】	12. 不確実性のマネジメント - 不確実性の高いプロジェクトにおけるチームマネジメントの課題 19. 総合演習 - 研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習	20. まとめ

自由記述：

## 12. 研修全体を通して

まったく あまり どちらとも やや よく  
あてはまらないあてはまらない いえない あてはまる あてはまる  
1 2 3 4 5

① 研究マネジメントの活動と関連づけてセッションの内容が理解できた

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

② 研究マネジメントの活動に対する有効性があると思う

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

③ 自身の今後の活動の中で活かしていけると思う

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

④ 講義は有効だった

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

⑤ 演習は有効だった

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

⑥ この研修を受けて、今後自分の所属機関で自分たちで上達していけると思う

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
1. イントロダクション 研修の目的・概要 研究マネジメント人材とは	3. 研究マネジメント研修の1つとしてのファシリテーション 4. アイデア・イノベーション創出における研究マネジメントの重要性	7. 異なる特徴のプロジェクトをマネージする プロジェクトポートフォリオ管理における視点と課題	10. ユニバースタルクスとカクティクス - 単位当たり経済性 - 固定費と変動費・限界利益 【講義・演習】	18. 総合演習 - 研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習
2. 研究マネジメント研修の1つとしてのワークショップのデザイン - ワークショップを多面的に理解する - (3つのフェーズ) 3階層構造(4つの視点) 【講義・演習】	5. アイデアから次のイノベーション創出までつなげる - ポスト・ワークショップの位置づけ - インサイト抽出 - インサイトによる次のアクティビティの検討 【講義・演習】	8. 価値と価値連鎖 - 提供する価値とその連鎖 【講義・演習】	11. 投資判断と事業性の評価 - 多面的な事業性の評価 - (ファイナンス・リスク) 【講義・演習】	19. 総合演習 - 発表とディスカッション
3. 研究マネジメント研修の1つとしてのファシリテーション - インベンション創出の取組みにおけるファシリテーション - ファシリテーションの多面的な理解(3階層構造/4つのフェーズ) 【講義・演習】	6. 研究マネジメント研修において「アイデアを」 - 可視化・具現化する - 具現化としてのプロトタイプとテスト 【講義・演習】	9. ビジネスモデルとマーケティング - アイデアをビジネスモデルに落とし込む - 事業をGrowthさせる(マーケティング) 【講義・演習】	12. 不確実性のマネジメント - 不確実性の高いプロジェクトにおけるチームマネジメントの課題 19. 総合演習 - 研修の内容を、実際に大学内や共同研究現場で適用する機会を想定した演習	20. まとめ

自由記述：

■研究マネジメント人材全般について、ご意見をお聞かせください。

13. 総合演習についてのご意見、ご感想をお聞かせください。

■次回の研修に向けてご意見をお聞かせください。

14. 次回実施する研修への改善点があれば、ぜひご意見をお聞かせください。

■その他、全般についてお気づきの点やご意見があれば、ご記入ください。

■よろしければ、ご自身についてご記入ください。

年齢                      歳                                      男性・女性

所属                                      肩書き

ご協力ありがとうございました。

■このアンケートや事業に関するお問い合わせ先

慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 2015年度研究マネジメント人材の育成に向けた調査分析事業プロジェクトオフィス  
〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1      email : research\_mngmt@sdm.keio.ac.jp